

金沢星稜大学新学長に坂野光俊副学長が就任

昨今の大学教育の現状を踏まえ、 大学と同窓会の連携強化を

私学を取り巻く情勢は、ますます厳しさを増しつつあります。景気下降が確実となり、物価上昇と不況が併存することになれば、教育費負担を避けて、また即戦力を期待して、高卒時に大学進学よりも就職や専門学校を選択する傾向が強まるでしょう。私学の経営状態への社会的関心の高まりは、大学選択の際に、教育内容・就職進路のみならず、経営破綻のおそれのある大学を敬遠する志向を強めていきます。大学経営に関する情報の公開は、経営状態の悪い大学に加速度的に圧力をかけ、ますます激しくなる少子化社会の中で選択される大学であるためには、教育内容・資格取得・就職成績を向上させるのみでなく、経営指標の改善を併せて追求しなければなりません。これまでのように、大学の経営は理事会の責任で、教授会・教学サイドは専ら教育内容のみを考えればよいというわけにはいかず、教育

改善と経営改善とが両々相まってはじめて評価の高い大学となれます。

こうした事態に対して、同窓会と大学との連携強化もますます必要となるでしょう。地域社会から選択される大学であるためには、地域の要望に合致する人材の輩出が何よりも求められ、その際に地元社会におけるアンテナとして卒業生組織が非常に重要な役割を果たします。地域社会が直面する経済的・経営的・スポーツ・文化的・教育的課題への研究機関としての大学の研究機能に対する要望が総合研究所を通じて、また、大学教育に対する要望が就職課を通して大学に対して寄せられ、それらの要望に大学が着実に応えていくことが、大学の存続・発展に不可欠となります。大学と同窓会との連携を現実的

に強化することが、本学の社会的評価の向上に不可欠となっていきます。

幸い、これまでの改革の成果からか、新学部設置の初年度以来、2年続けて入学者が定員を大きく上回り、収容学生数は大学の収容定員1720名を100名以上上回る状態を維持しております。今後は、これまで以上に大学が、同窓会の支援を得ながら教育内容の改善と資格取得等による就職成績の一層の引き上げに取り組み、そのための教職員の職務能力の向上を確実なものとし、地域の人材供給センターとしてのみならず、知的インフラとして、石川・金沢の地になくってはならない大学として、創立45周年を迎えるように努力するのが、学長としての責務であるとの自覚を新たにしております。

Profile 坂野 光俊

1958年 京都大学経済学部卒
1966年 同大学経済学研究科博士課程単位所得退学
1975年 立命館大学経済学部教授
2000年4月 金沢経済大学教授
2003年4月 金沢星稜大学経済学部長
2004年1月 金沢星稜大学副学長
2008年4月 金沢星稜大学学長
専攻分野：財政学・租税論



開学40周年 記念講演 開催



平成19年12月1日、大学開学40周年を祝い、金沢星稜大学同窓会・星稜高校同窓会合同で「地方活性化セミナー 未来・金沢 新しい街づくりの提言」が開催いたしました。

きました。ご来賓の馳浩衆議院議員、岡田直樹参議院議員、石原教育長をはじめ、県・市の行政関係者も含め、総勢200名の聴講者で盛大に行なわれました。北陸を中心に星稜の名のもと、巣立った卒業生は高校・大学でいまや41,000余名となり、卒業生として地元金沢へのお役に立てる一端として、大変意義深いセミナーとなりました。

講演内容

- ①優良な民間都市開発事業への公的支援について
- ②盛岡のまちづくり～交付金活用事例
- ③PFIにおけるプロジェクトマネジメント
- ④新しい建設プロジェクトのマネジメント



グローバル 経済 国 済 民

「グローバル経済国済民」は、各界で活躍中の経済人・文化人を毎回の講師に迎え、生きた経済学や社会学を学ぶリレー講義です。金沢星稜大学同窓会からも3人の卒業生が学生に向けて講義を行いました。

7/3



客員講師 松浦 勉
石川観光物産館 専務理事
石川の物産と観光

6/19



客員講師 端保 聡
徳島県石川ミリオンスターズ 代表取締役社長
地域におけるプロ野球独立リーグ

5/22



客員講師 木村 道明
ツェーゲン金沢 セネラルマネージャー
ツェーゲン金沢 世界への道

金沢新名所 颯爽デビュー あなたをお待ちしております。



— ご婚礼・ご宴会予約承り中 —

おもてなしの心 贅沢に
ホテル 金沢
HOTEL KANAZAWA

〒920-0849 金沢市堀川新町1番1号
TEL (076) 223-1111(代表) FAX (076) 223-1110
<http://hotelkanazawa.co.jp>

第2回 業界研究・ ケーススタディー 交流会開催

場所：小堀酒造店

本店 鶴来蔵

講師 取締役管理部長

新保信賢（本学1部5期生）



2月23日（土）今回は実際に職場見学ということで学生22名と大学職員3名、同窓生3名の総勢28名が小堀酒造店様へ酒蔵見学に行きました。

最後に「しほりたて」を試飲させていただく機会があり参加者は「しほりたて」を体験するのがはじめてで、美味しく試飲させていただきました。

場所を変えて、新保部長より萬歳楽が出来るまでの講義や吟醸、純米、普通の違いや美味しいお酒の選び方等、和やかなわかり易い已のあるお話に参加者は拝聴していました。その後のランチ交流会においては多品種の日本酒をご提供いただきながら昼食をはさみ学生さんとの交流を深めました。

今回は株式会社小堀酒造店さまに、多勢で訪問し貴重なお時間を頂きこの場をお借りし感謝申し上げます。次です。有難うございました。



経済学部二部ご支援の再度のお願い

二部担当課長 長久保 実

昨年の本誌でもお願いいたしました本学経済学部二部ご支援については、ご協力いただきました方々には深く御礼申し上げます。

さて、昨年度の状況ですが、定員30名に対して4月入学16名・9月入学3名・編入学2名の合計21名の新規入学者を迎えることができました。しかしここ数年来続いている定員割れの状況を改善するには至りませんでした。この状況により二部廃止の議論がなされている現状であり、今後2年間この状況が続く場合は廃止もやむなしという結論に至っております。

本学二部は、多様な動機と目的を待って学ぼうとする意欲を持つ社会人のために日本海側唯一の夜間部大学としてスタートし多くの卒業生を輩出してきました。特に近年は経済状況の厳しさから大学進学を一部から二部へ変更して入学する学生も増加しています。各自の登録単位数に応じて授業料が決まる「単位従量制」（1単位1万円、卒業までに最低124単位が必要）は、その要望に応えるものであると考えます。

また、本年度より二部独自のカリキュラムとしてキャリアデザイン系の

科目・資格取得を目標とした科目を多数開講し、科目だけの履修も可能としています。

ぜひ身近に学びの意欲をお持ちの方がいらっしゃいましたら、金沢星稜大学二部の存在をアピールいただけたらと思います。

ご不明な点などございましたら、二部担当課（076-253-3919）までお気軽にお問い合わせください。

建物に明るさと表情を与え
硝子建材を通じて社会に奉仕する!!

〈営業内容〉

建築用高級硝子・工事施工・店舗企画・自動車用硝子全般



明るく豊かな暮らしのプランナー



室野硝子株式会社
MURONO GLASS CO., LTD.

本社／金沢市堅町21番地 TEL. 076-262-0161(代) FAX. 076-221-2310
営業所／野々市本町1-7 TEL. 076-248-0327(代) FAX. 076-248-2103

硬式野球部、 初めての全日本大学選手権大会出場



平成20年度春季リーグ戦に初優勝し、第57回全日本大学野球選手権大会に出場という創部以来の快挙を成し遂げました。さらに本大会、初戦で佛教大学（京滋大学野球連盟代表）に延長戦の末4-2で勝利し、石川県勢として初めての初戦突破を果たしました。

2回戦では準優勝した東海大学に敗れたものの、創部以来初の本大会出場、県勢初の1回戦突破という快挙は、選手たちにとって大きな経験になったとともに、金沢星稜大学野球部の歴史に新たな功績を刻むこととなりました。

春期リーグ優勝から 全国大会までの顛末

平成18年春季リーグ戦で、福井工業大学と金沢学院大学との結果次第で優勝できるというところまで勝ち上がったが、結果は2位。やはり全国大会には自力でなければ、という思いを強めた。

今春のリーグ戦は、金沢大学に1勝2敗で勝ち点を落とし苦しいスタートとなった。今となつては、この敗退がこの後の試合に大きな影響を与えたのかもしれない。

福井工業大学には、完封勝利と7回コールド勝ちで初めて勝ち点を取った。今春好調の高岡法科大学にも1戦目を取られたが、逆転の2連勝。金沢学院大学にも連勝し、勝率差で首位となる。優勝したい気持ちと応援してくれる多くの方たちに優勝の瞬間を見せてあげたいとの思いで、プレッシャーの中、最終週に2連勝し、初の全日本大学選手権の出場権を得た。

全日本大学選手権では、京滋大学連盟代表の佛教大学と対戦。延長11回4対2で石川県勢として初出場で初勝利を上げた。2回戦



会議、ご宴会、ウェディングのご相談承ります

お問い合わせは「宴会予約係」まで TEL 076-231-3912



TOKYU HOTELS

金沢 エクセルホテル東急

〒920-0961 金沢市香林坊2-1-1

Tel. 076-231-2411 Fax. 076-263-0154

<http://www.kanazawa-e.tokyuhotels.co.jp>

金沢星稜大学同窓会 学生活動奨励賞

金沢星稜大学同窓会が、学業・課外活動および社会活動において優れた功績のあった在学生に対してその努力を称え支援金を添えて表彰する「金沢星稜大学同窓会学生活動奨励賞」が今年度より創設されました。



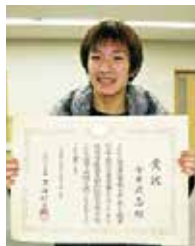
平成20年6月1日 ホテル金沢

今年度の表彰者は以下の通りです。

スポーツ活動・団体

サッカー部、硬式野球部、陸上部、剣道部

スポーツ活動・個人



今井武志
(トランポリン)



滝下綾乃
(剣道)

研究および社会活動・団体

池田ゼミナール、澤ゼミナール



は、優勝候補の東海大学と対戦。1対8のスコア負け。力の違いを見せつけられた。これまでの野球人生の中で、全国という檜舞台に立ったことがな

森 博昭 (監督)

い部員がほとんどである。これまでで負ける悔しさは、十分に味わってきた。この春は、ほんとうに勝つことの欲び、勝つことの難しさ、勝つことの厳しさ、勝つために必要な準備、勝つことで多くのことを学ぶことができた。

【プロフィール】昭和22年7月28日生まれ。大阪府出身。龍谷大学卒業後、電電北陸(現NTT北陸)の実業団チームに入る。その後、リトルシニアの監督などを経て、本学野球部の監督に就任。

一つの目標を達成できたことはもちろん、応援してくれた関係者の方々に喜んでもらえたことが嬉

しかった。14年前に監督に就任した頃は、部員は20人にも満たず、経済的にも不自由な状況でスタートしました。勝てなくて気が滅入ったり、自分じゃ駄目なかもしれないと思ったこともありましたが、今季優勝できたのは、勝てない苦しい時代ががんばっていた先輩部員たちのおかげでもあります。1部に定着しながら、徐々に力をつけてきた結果なので感謝しています。

また、選手間の競争が激しく、それがチームの上達につながったと思います。選手たちが日々上達していく姿とともに、人間的にも成長してくれることが何より嬉しいことであります。

北陸の大学野球に星稜の黄金期を築けるよう、これからも選手を見守っていききたいと思います。

勝木洋介

(硬式野球部創設メンバー・S46年卒 第1期生)

平成20年6月10・11日の2日間、私にとっては夢の様な時間を過ごすことが出来ました。1967年(昭和42年)に「旧金沢経済大学」に入学し、何も無いまったく手探りの状況の中数人の野球好きの同志と共に硬式野球部を立ち上げました。今、目の前を神宮球場・東京ドームのグラウンドの中を駆け回っている選手の皆さんを見てみると、当時のことがハッキリと思い出されます。選手の皆さん 本当にありがとうございます。これからも「金沢星稜大学」硬式野球部の「本物」の伝統を築き上げていかれます様、頑張ってください。



株式会社デライト

921-8112 金沢市長坂3丁目2番26号
TEL.076-245-1200 FAX.076-245-7445
delight@mb.viplt.ne.jp

・自家焙煎珈琲豆専門店「豆屋」・オフィスコーヒーサービス・自動給茶器(オフィスティーサービス)・アクアクララ(ミネラルウォーター配達)・Cafe Express(移動販売車)



Cafe Express
加盟店募集中

TSUNAGARIの輪

金沢星稜大学 活躍する同窓生

同窓会ホームページにて、
同窓生をリレー形式で紹介しています。
ぜひご覧ください。

同窓会ホームページ「Kizuna」
<http://www.kizunaseiryu.jp/>



平成19年度 在校生支援基金の協力者名簿

河原正明 松田幸子 【12期】	大野千恵 大西健二 大野雅隆 【11期】	山本健司 【11期】	樋口博光 中野安彦 池田昌久 【10期】	山下裕司 【10期】	宮腰 毅 金山登喜夫 【9期】	谷内明弘 松浦 勉 【8期】	寿時美昭 作中正喜 【8期】	杉本隆史 水谷内長門 【6期】	山本友明 福島正人 【6期】	北川和男 小林輝与彦 【5期】	山口治夫 松嶋 茂 【5期】	北村洋人 新村英敏 【4期】	上野雅司 若林啓一 【4期】	崎田正則 小嶋 天 【3期】	南出利之 藤田秀俊 【3期】	林 勉 佐久間 秋 【2期】	岡本 章 荻原千秋 【2期】	杉森幸子 森 寿 【2期】	三好研一 鳥居 茂 【2期】	高橋賢治 中田邦雄 【2期】	加納隆一 加藤正信 【2期】	安藤 至 加藤正信 【2期】
大和慎司 中尾章紀 小林宏至 石澤 繁 【33期】	福田欣司 竹内 栄 【33期】	白川 賢 【33期】	後藤啓志 青島吉彦 【31期】	山本健司 【31期】	宮腰 毅 金山登喜夫 【30期】	谷内明弘 松浦 勉 【28期】	寿時美昭 作中正喜 【28期】	杉本隆史 水谷内長門 【27期】	山本友明 福島正人 【25期】	北川和男 小林輝与彦 【22期】	山口治夫 松嶋 茂 【20期】	北村洋人 新村英敏 【19期】	上野雅司 若林啓一 【18期】	崎田正則 小嶋 天 【18期】	南出利之 藤田秀俊 【17期】	林 勉 佐久間 秋 【16期】	岡本 章 荻原千秋 【16期】	杉森幸子 森 寿 【15期】	三好研一 鳥居 茂 【15期】	高橋賢治 中田邦雄 【14期】	加納隆一 加藤正信 【14期】	安藤 至 加藤正信 【14期】
匿名 小舟章生 【32期】	加藤弘道 【29期】	園部和浩 【25期】	西 功 【25期】	大森弘道 【21期】	奥谷欣浩 八田克己 【19期】	根井隆一 【17期】	小幡嘉彦 【16期】	鍵谷龍夫 浦 郁雄 【15期】	吉村千鶴子 【14期】	坂 外志雄 【9期】	鍛冶哲夫 【5期】	村松繁一 【4期】	山田 昇 中村 清 【3期】	藤井正人 藤弥一司 【3期】	大森秀行 西井正人 【2期】	Yagawa 宮下公志 【2期】	三林 雅 能村田佳 藤井宏志 【37期】	山本泰仁 広部大介 【36期】	梅原達朗 水谷内眞樹 【36期】	勝二俊祐 奥村拓史 【35期】	小谷和俊 米澤祐樹 【34期】	

在校生支援金(1口)
2,000円
(1口以上何口でも可)

在校生支援基金のお願い
平成19年度在校生支援基金は多くの皆様の温かいご支援のもと、119件、393,200円のご寄付を頂きました。大変ありがとうございました。在校生支援基金は在校生の皆様のスポート文化、社会活動、留学生交流などにますますの活躍を期待し、物心両面から強固な支援をすることを目的としています。つきましては、平成20年度におきましても、昨年同様、在校生支援基金に同窓会会員の皆様のご賛同、ご協力を頂きたいをお願いするしだいです。

在校生支援基金の成果
平成19年度の支援として大学へ「テーブル・椅子セット」を大学のPTA組織である稲友会と共に贈りました。休憩やデイスカッションに役立つような様子です。また、剣道部の部旗の購入支援を行いました。一部・二部合同の卒業パーティーにもお祝い金としてお贈りしました。

能登名物

おにぎり万頭

縁むすび

縁結びにかけた

おむすび型のお饅頭で、

いろんなご縁を願っています。



食の特産品コンクール 優秀賞受賞

御菓子処
中條
鹿島郡中能登町能登部下92-26
電話 (0767) 721-1070
FAX (0767) 721-1070
<http://www.shikawa-nebutsu.com/>

平成20年度理事会開催

【日時】平成20年6月1日(日)正午より

【会場】ホテル金沢

理事会では次の議案について承認されました。

- 1、学生活動奨励賞規程案について
- 2、常任理事人事改正案について
- 3、H19年度決算報告 事業報告
- 4、H20年度予算(案) 事業計画

議事終了後、役員常任理事に鳥居会長より委嘱状が授与されました。



懇親会

理事会終了後、懇親会が開催されました。

来賓として、稲置理事長、坂野新学長をはじめ主だった先生方が出席され、同窓生と懇親を深められました。また、学生活動奨励賞の授与式が行われ、在校生の活躍を具体的に応援する機会になりました。に盛り上がりしました。その後、新理事の紹介、各支部長の挨拶と続き充実した懇親会となりました。

平成20年度同窓会会長 挨拶



会長
鳥居 茂

会員各位におかれましては、大学同窓会運営にご協力賜わり、心より感謝申し上げます。一昨年会長に選ばれ、第2代の会長としまして不慣れな活動を行ってまいりました。

何分と都合な場面もあったかと存じますが、意気込みを克つていただき容赦いただければ幸甚に存じます。今回、理事総会におきまして事業を継続的に行う意味から、もう2年間陣頭指揮の立場を再任させていただきました。平成20年度の事業につきましては、

- 1、本学の学生への奨励制度の確立
- 2、同窓生本学への客員講師派遣
- 3、同窓会支部の活性化への支援
- 4、学生との交流会と同窓生交流会の開催

を事業目的として活動を行ってまいりたいと思います。また今年度に入り、本学では、硬式野球部の地区優勝、野球部東京ドームでの活躍、剣道部の地区優勝と全国大会出場、陸上部400メートルハードル全国個人優勝とスポーツの面で大変活躍が目立ち頼もしい限りです。また文化面ではそれぞれのゼミナールの先生方指導による石川県での社会貢献が評価され、スポーツ面・文化面と学生達のご活躍は本学の誇りです。さて、同窓会発足40年が目前となって参りました平成20年度事業、予算については将来に備える計画としました。これまで同様に、これからも同窓会活動は会員皆様のご協力が必須です。ご理解と積極的な参加をお願いする次第です。

金沢星稜大学同窓会 交流委員会



交流委員長
安藤 至

この度、交流委員会の委員長を仰せつかりました、第1期卒業の安藤でございます。この交流委員会は、今まで、当同窓会組織に無かったものであり、かねてから同窓会会長をはじめ役員の方々からのたつての希望がありここに誕生いたしました。

これまでは、総務、企画、広報、各委員会での運営となっていました。が、この交流委員会が発足したことで、独自の企画、発案にて、会員及び教職員、学生の皆さんとの親睦と交流が深められる催しを考えることが出来ます。

今、まさに同窓会会員各位におかれまして、同じ卒業生としての誇りと伝統ある大学を目指し、実社会の先輩達と後輩、又は、同期の仲間達が集まり、楽しく情報交換が出来、すてきなビジネスチャンスもあり得るかもしれません。この様に、肩の張らない気軽な同窓会による異業種交流会とでも言いましょうか、どうか皆さん学生気分に戻り今後の交流会へ、特に若い方、世代を超えてのご参加を是非お待ちしております。

COMMUNICATION AGENT

●コンピュータ用帳票・一般帳票 ●シール・ラベル ●広告宣伝用印刷 ●ディスプレイ・開通印刷
●UM、UM処理業務 ●Webシステム制作、デジタルカタログ制作、データベース構築



福島印刷株式会社



本社・工場 金沢市石川町4-6 〒920-0257 TEL076-267-5111 FAX076-267-8065
富山営業所 富山市上野715-1 〒920-8021 TEL056-494-3831 FAX056-494-1385
福井営業所 福井市院前3-831 〒918-8231 TEL0776-25-3430 FAX0776-25-9399
東京営業所 東京都中央区日本橋本町4-5-14 〒103-0023 TEL03-3231-0021 FAX03-5266-2548
大阪営業所 大阪市中央区平野町3-3-8 〒541-0046 TEL06-6229-3411 FAX06-6233-6040
名古屋営業所 名古屋市中区金山1-2-2 〒460-0022 TEL052-339-2940 FAX052-339-2948

関東支部・活動近況報告

昨年の5月、久々に関東支部の総会が開催され、新役員の選出と今後の活動方針が確認されました。その時に8年振りの「関東支部同窓会」を秋に必ず開催しようとして新役員全員心に誓い、各自準備にとりかかりました。

しかし残念ながら日程スケジュールや参加者の人数等折り合いがつかずやむなく中止となりました。

年明けの役員総会時「今年こそは必ず同窓会を開催！」を合言葉に2ヶ月に一回役員会を開催し10月開催に向け取り組んでいます。

笹山 孝治 相談役（第1期生）

メッセージ

第一期生も今年還暦です。この年に南関東支部の同窓会開催に貢献できれば幸いです。最初から大人数の参加は望まれないと思いますが一年8760時間のうちの455時間を「青春と金沢の思い出」にひたるために「ひっこり」集まる「サロン」にでもなればと思い描いています。またその中から新しい発展・関係が出てくれれば最高です。

井川 宏和 理事（第12期生）

メッセージ

卒業生で関東在住の皆様、一度お会いしてみませんか。必ず新しい和（仲間）が増えると思っています。気軽な気持ちで集まりましょう。

関西支部総会 報告

6月15日（日）PM1時より大阪（梅田）アクティ大阪「竹葉亭」にて開催しました。

今年は関西支部創立10周年の「節目の年」にあたり、宮崎正史人間科学部の長に講演をお願い致し、本部より鳥居会長、三好副会長にお越しいただき、8名の参加で行いました。平成19年度決算報告から始まり、例年通り、にぎやかに会を進行致しました。又、特別に「創立10周年記念図書カード」を作成し、会員に大変喜ばれました。今秋には、初の「試み」として、大学祭にも是非参加したいと現在、企画を考えているところです。同窓の皆様方、関西からのメッセージをお楽しみに・・・。よろしくお願い申し上げます。

白山支部総会 報告

昨年大学設立40周年を迎える等、大学としての年輪を深めるにつれ、同窓会活動も活発になってきたように思います。白山支部はその中で、まずは小さな「絆の輪」を作ろうと3年前に設立されました。

昨年は、当校の元教授の宮口先生を招き一般市民の方にも公開し、「スポーツと健康をテーマ」に講演会を開催、またボーリング大会で会員同士の親睦を図るなどの活動を行ってきました。

今年も同様な活動を計画中で、会員相互の親睦を図りつつ、地域活動にも参画したいと思っています。現在約70名の支部会員の輪ですが、少しずつ大きな輪になるように、皆様のご支援・ご協力をお願いします。

富山県支部総会 報告

昨年11月3日射水市の松原屋におきまして第二回総会を開催いたしました。

総会には、鳥居会長をはじめ、事務局の方々そして同窓生25名（女性2名）の出席を賜り、総会では、昨年度の決算報告と今年度の事業計画が報告され承認されました。

また今後は会員の増強を計り、射水支部から富山県支部に改名し同窓会を盛り上げる点で意見が一致しました。総会後の懇親会では、和やかな雰囲気の中懐かしい学生時代の話や昨今の星稜大学の近況報告もされ楽しいひと時を過ごしました。最後に記念写真を撮り次回の再開を誓い閉会しました。



「同窓の絆のもとで、会って見たい旧友に!!」

富山県支部同窓会（第3回総会）

主催：金沢星稜大学同窓会 富山県支部（旧金沢経済大学）

日時：20年11月3日（祝）

場所：松原屋 JR小杉駅前（射水市）（0766）55-0034

時間：午後6時 会費：6,000円

【連絡先】富山県支部 第3回卒 若林啓一迄（0766）59-2025 10月26日迄に出欠お願いします。